

新築工事のご紹介



今回は7月に完成したカフェを紹介し
ます。

金沢市寺地『ヤギヤ』、クラシックコン
サートも開催されるカフェです。

室内は屋根の木が表しとなった空間
になっています。

中央が吹抜けになっており、素敵

な空間となっています。設計はあとりいえ。やまだのりこ氏です。長坂台から久安に抜ける通りに面しています。みなさまもぜひお越しください。

火災保険金での住宅修理にご注意を

先日北陸中日新聞に掲載されていましたが、自宅に訪問して
きた業者に雨樋が壊れているといわれ、「火災保険の保険金で
修繕ができる」などと勧誘する事例が多発しています。

火災保険は基本的に火災、落雷や一部には風災、雪災など
の自然災害による家屋の損害などを補償する商品があります。

ただし建物の経年劣化は補償対象とはなりません。

このセールスは保険会社とは関係がなく、保険金が出たとし
ても工事費用が必ず保険金で賄われるとは限りません。また契
約を結んだものの保険金が下りなかったり、必用のない工事をさ
れたり手数料を先取りするケースや、解約しようとする高額な
解約手数料を請求されたりなどのトラブルも発生しております。

トラブルに巻き込まれないためには、業者の説明をうのみにせず、必用の無い勧誘はきっぱりと断ること。保険の補償
内容は契約内容によってさまざま、保険会社に連絡し事実に基づいて保険金を請求するなどが挙げられます。

訪問販売や電話勧誘販売で契約した場合は法廷書面を受け取ってから8日間以内であればクーリングオフができま
す。いずれにしても修理が必要になったときは必ず当社にご連絡ください。



だんご〇〇〇



10月14日我が家に3人目の息子が誕生しました。

長男、次男ともこの日を待ちわびており、赤ちゃんに興味津々のようです。
三男坊は玄悟(げんご)と命名しました。

男ばかりの3兄弟で2人だけでも家の中おもちゃが散乱している状態です。
この先成長するにしたがって、もっとひどくなるのが予想されます。👶

これから3人仲良く元気に育ってくれればいいことはありませんが、エンゲ
ル係数があまり高くないよう、ほどほどに食べてくれたらいいと思ってお
ります。

硬貨と紙幣



毎日使用しているお金。ご存知の方も多いと思いますが、硬貨を見ると日本国と書かれています。つまりこのお金は、政府が発行していますよ、と主張しているわけです。

一方お札を見ると日本銀行と書いてあります。政府ではなく日本銀行が発行しているのです。

明治初期、実は紙幣も貨幣も日本政府が発行していました。しかし西南戦争(1877年)が起こり莫大な資金が必要になり、政府はお金をたくさん刷って戦費に使いました。その結果世の中にお金が出回りすぎてしまい、物価が上がりました。

そこで当時の官僚たちが「政府がお金を刷っていたら、戦争のたびにお金を刷るのでお金の信用がなくなってしまう。紙幣に関しては政府とは独立した中央銀行を作っておき、その判断でお金を刷りましょう。ただし硬貨は紙幣ほどの影響がないので引き続き政府で作らしましょう」と提案し、現在に至ります。

現在の為替相場では円は1ドル=120円ほどです。3年ほど前は80円前後だったので、5割ほど円が上昇したことになります。

今のところ、日銀の黒田総裁が円をたくさん刷っている状況なのですが、そのさじ加減も世界の政治、経済、治安などを対極的に判断して決断しなければなりません。

ちなみに1950年以降のお札の肖像画には、聖徳太子、板垣退助、岩倉具視、高橋是清、伊藤博文、福沢諭吉、新渡戸稲造、夏目漱石、紫式部、樋口一葉、野口英世などが描かれています。みなさんのお札の肖像画だったか分かりますか？

大六さん 作:ひげくま



火災に注意

寒い季節になりました。この時期、暖房器具が必須になりますが、石油ストーブやファンヒーター、電気ストーブなどからの火災が多くなります。コンセントプラグにホコリが溜まり、それがショートの原因となって火災が発生することもあります。

北陸は火災発生の割合が低い地域ですが、万が一に備えて暖房器具や、電気器具、ブレーカー等をチェックしておきましょう。

編集後記

今年はこの「ひばり通信」も2回発行しただけでした。昨年も同じようなことを書きましたが新年は努力します。皆様も寒さで風邪などをひかないようお体にお気を付けください。

東 武志

昭和36年創業 おつとあなたのお抱え大工



株式会社 相互建設

〒971-8056 金沢市押野1-27
TEL 076-241-8668 FAX 076-241-8614
URL www.sougokensetsu.com
e-mail info@sougokensetsu.com

